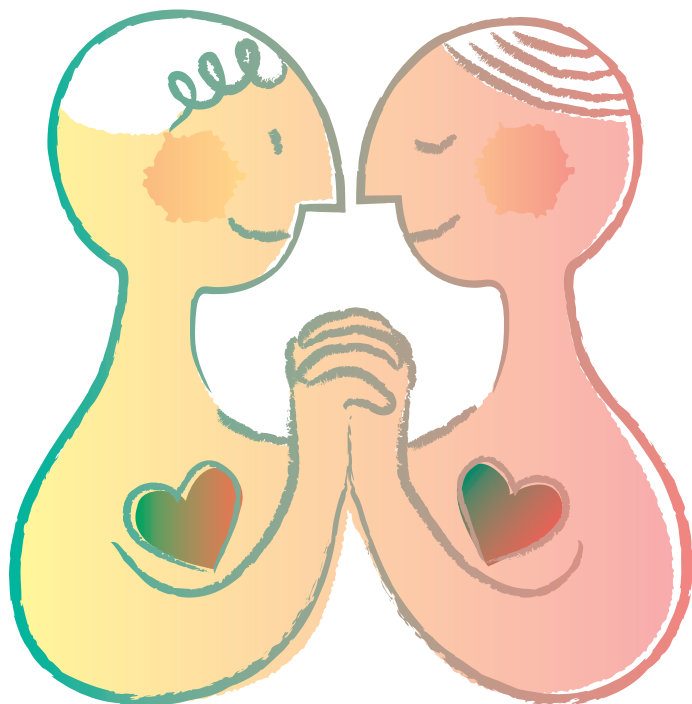


# VIII

## 具体的な事例



ピア・サポートを“知る”から始める、きっと“明日”が変わる。



## 熊本県ピア・サポート事業 —自治体、医療、患者・家族の三位一体の取り組み

熊本県では、自治体：熊本県健康づくり推進課、実働組織として「熊本県がん連携サポートセンター（以下、サポートセンター）(表5)」、医療：熊本県がん診療連携協議会幹事会 相談支援・情報連携部会 下部組織「がん専門相談員ワーキング・グループ」、患者・家族：「がんサロンネットワーク熊本」が協同してピア・サポート活動を行っています。

### 1 行政（自治体）

サポートセンターの活動について紹介いたします。

#### 1) 熊本県がん相談支援センター<sup>1)</sup>の運用をしています

##### 〈運用の一例〉

- チラシや情報冊子（熊本県がん情報冊子等）の作成、ホームページ等での公開
- 熊本県内で実施される患者サロンや「がんピアおしゃべり相談室」

表5 熊本県がん連携サポートセンター

##### 熊本県がん連携サポートセンターの業務

- 熊本県がん診療連携拠点病院の熊本県がん診療連携クリティカルパス「私のカルテ」の運用、導入支援、体制整備及び広報活動に関すること。
- 地域の医療・介護・福祉・行政従事者等、がん患者とその家族の診療・療養支援に係わっている方の参加促進、連携体制構築に関すること。
- がんサロン（がん患者会）及びがんサロンネットワーク熊本の運営に係る支援に関すること。
- がんピア・サポーターの活動及び育成等ピア活動の支援に関すること。
- がん相談支援センターの広報及び質の向上に関すること。
- がん専門相談員ワーキング・グループとの連携に関すること。
- がん患者やその家族を含む県民に対するがん相談支援、がん情報等の普及啓発活動に関すること。
- がん患者の療養生活の質の向上に資すること。
- その他、がんに係わる地域連携・療養支援、患者・家族のサポートに関すること。

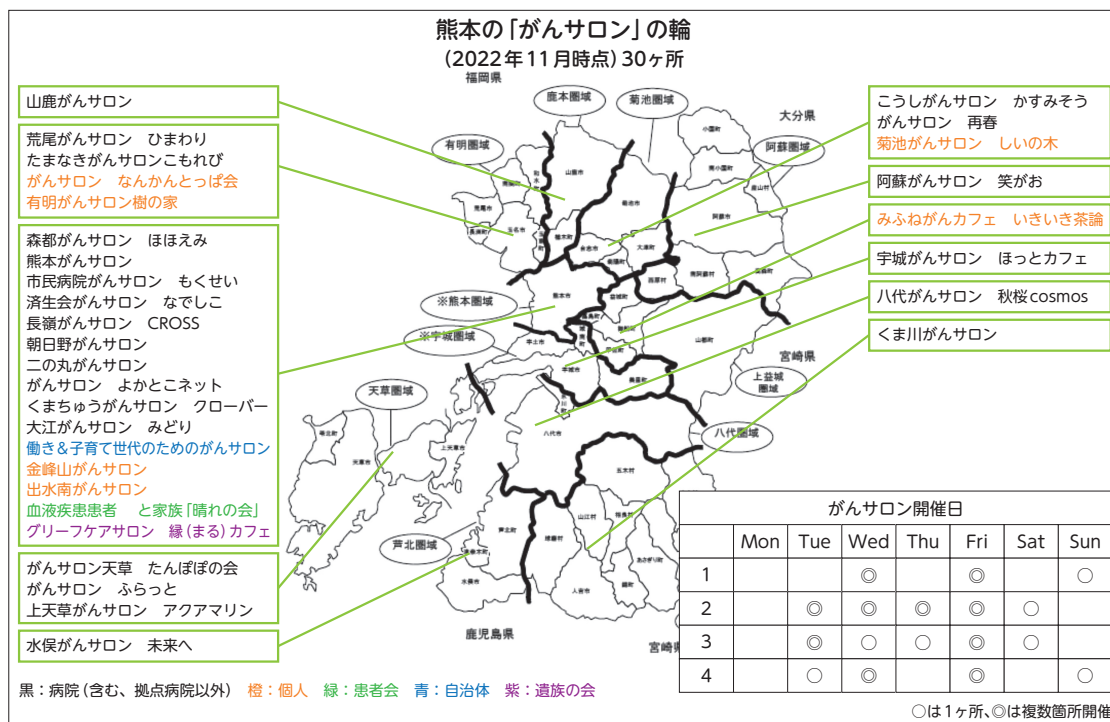


図8 熊本県で開催されているがんサロン

(ピア・サポート)、市民公開講座、イベントや交流会の日程やアクセス情報をまとめたイベントカレンダーの公開

- 現在熊本県で開催されているがんサロン(図8)、がんサロンネットワーク熊本、患者会の情報のとりまとめ
- 「がんピアおしゃべり相談室」のアクセス情報のとりまとめと公開
- 生殖医療・がん連携センター、就労支援、私のカルテ(がん地域連携パス)、熊本地震・災害に伴う情報、新着情報、熊本県内のがん診療連携病院等とがん相談支援センター、熊本県がん診療連携協議会とそれぞれの部会についての解説、「平成30年度熊本県がん相談機能向上に関するアンケート調査結果」の結果、信頼できる情報サイト、セカンドオピニオンに関する情報提供

興味のある方はホームページをご覧ください。

2)「ピア・サポート養成研修会(フォローアップ研修会も含みます)」の開催、「がんピアおしゃべり相談室」の運営を行っています

3) 患者サロンの新規開催の要望があれば、サポートセンターが支援を行います。世話人の人選を「がんサロンネットワーク熊本」に依頼し、実際に開催し軌道に乗るまでお世話をしています

4) 熊本県がん診療連携協議会 相談支援・連携部会及び「がん専門相談員ワーキング・グループ」の支援を行っています

熊本県健康づくり推進課は、法案等の作成、予算計上、議会対策はもちろんですが、熊本県がん診療連携協議会 相談支援・連携部会の陪席、「がんピアおしゃべり相談室」の振り返りに参加しています。

## 2 医療

熊本県がん診療連携協議会幹事会 相談支援・情報連携部会では、年4回の会議でピア・サポート活動について報告され情報共有されています。また、「がん専門相談員ワーキング・グループ(WG)」が設置され、研修企画、広報・周知、連携と3つのグループで活動しています。

WGのがん専門相談員が、「がんピアおしゃべり相談室」「がんピア・サポートセミナー」の持ち回りで開催支援(振り返りを含む)を行い、開催しています。熊本県健康づくり推進課の主催で、「がん相談員サポートセンター」「がん専門相談員WG」が実務を行っています。

## 3 患者・家族

ピア・サポーターの活動の場としては「がんサロン」「がんピアおしゃべり相談室」「がん相談ホットライン」があります。「がんサロン」は県内に30箇所あり、すべて「がんサロンネットワーク熊本」に参加

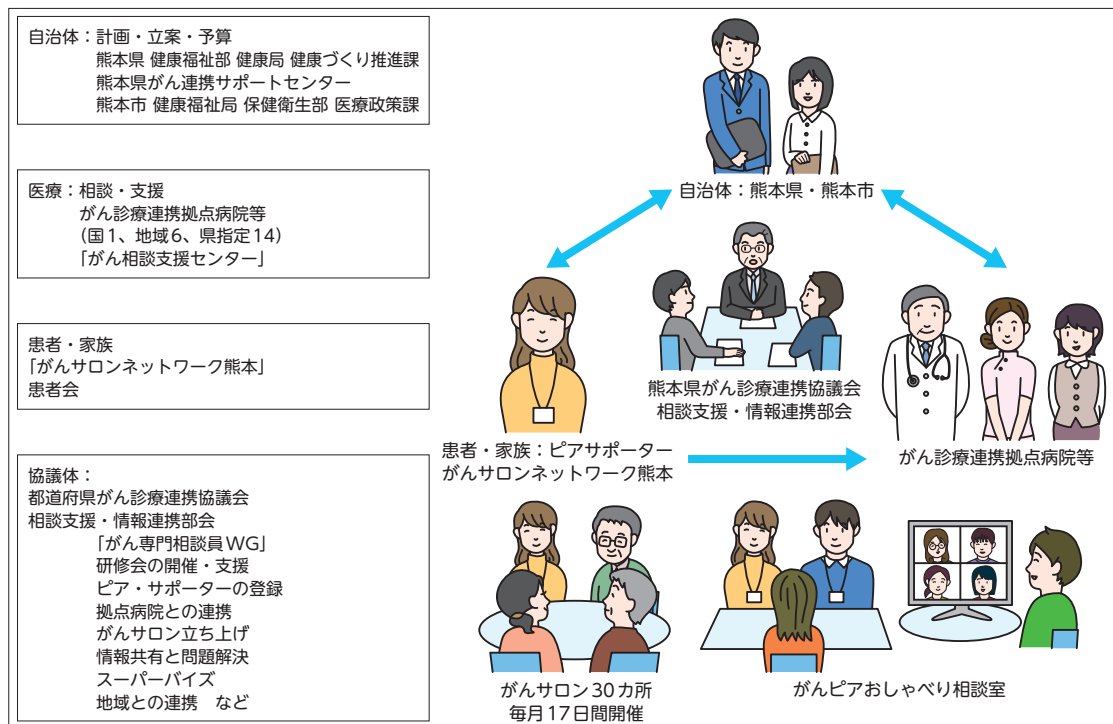


図9 熊本県の三位一体の安定した関係

しています。ネットワークでは月1回の理事会で活動報告、情報共有を行っています。理事会には、行政、医療者も参加しています。がんサロンネットワーク熊本の活動には様々なものがあります。

### 〈活動の例〉

- 「リレーフォーライフ熊本」「みんなで話そう会」「先生を囲む会」の企画・運営
- 「緩和ケア研修会」「講演会」、「学術大会」への語り手の派遣
- 「がん教育」外部講師の派遣
- 「熊本県がん患者等就労支援ネットワーク会議」の参加
- 「ピア・サポーター養成研修会」へのファシリテーター派遣
- 「がんピアおしゃべり相談室」「がん相談ホットライン」で活動するピア・サポーターの推薦

以上のように、熊本県で行われているピア・サポート活動は、三者が顔の見える関係を構築し、三位一体の安定した構造を構築しています(図9)。

参加者の固定化、後継者不足等全国で共通する課題も多く認められます。「熊本県で、いつでもどこでもピア・サポートにアクセスできる」を合言葉に活動されています。



## 長崎県ピア・サポート事業

### —「がん総合相談に携わる者に対する研修事業」<sup>2)</sup> を活用した「顔の見える関係」の構築

長崎県では「がん総合相談に携わる者に対する研修事業」で作成したピア・サポーター養成研修会プログラムやテキストを活用し、ピア・サポーター養成研修会を2020年より開催してきています(表6)。当初より、がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターのがん専門相談員等の医療者が参加しています。ピア・サポーターと医療者と行政の方々が「顔の見える関係」を構築する場となりました。この間、がん専門相談員等の医療者は、がん総合相談に携わる者に対する研修事業主催で開催される「がんサポートグループ企画・運営者のための研修会」(表7)を受講し、個々のスキルアップに努めました。現在は、長崎県、がん専門相談員等の医療者、ピア・サポーターが協働して「ピア・サポーター研修会」を開催しています。

ピア・サポートを支える2つの研修会を上手に活用されています。

表6 長崎県ピア・サポート養成研修会の参加者数

開催日時	項目	参加者		
		ピア	医療者	行政
2020年11月14日	養成研修会	15	18	4
2022年1月29日*	フォローアップ研修会**	12	16	4
2023年1月7日	フォローアップ研修会**	8	16	5
2023年12月9日	フォローアップ研修会**	12	9	4

\* 2022年1月29日はWeb開催

\*\* フォローアップ研修会に新規養成者も含まれる

**表7 「がんサポートグループ企画・運営者のための研修会」  
に参加した長崎県内の医療者**

がんサポートグループ企画運営者のための研修会	
開催日時	参加人数
2021年2月11日	3
2021年11月3日	3
2022年2月11日	2
2022年11月3日	5
2024年2月11日	1

### 参照リスト

- 1) <https://www2.kuh.kumamoto-u.ac.jp/Canconsultation/mykarte/> [熊本県がん連携サポートセンター]
- 2) <https://www.peer-spt.org> [厚生労働省委託事業, がん総合相談に携わる者に対する研修事業]

